

「バイオマスター」は環境を浄化します

池・養殖場の浄化

「バイオマスター」は乳酸菌、酵母菌に代表される有用菌群を特殊な方法で培養、有用菌群が生産する、酵素（抗酸化酵素）と有用菌の相乗作用で水の酸化・劣化を抑え有害菌を駆逐、腐敗有機物を土に還す力がありますから、ヘドロ化した池や養殖場などに最適な浄化剤です。

※この商品は黄色ブドウ球菌、シュードモナス菌、蛍光菌、大腸菌などの有害菌に対して強い抗菌作用があります。

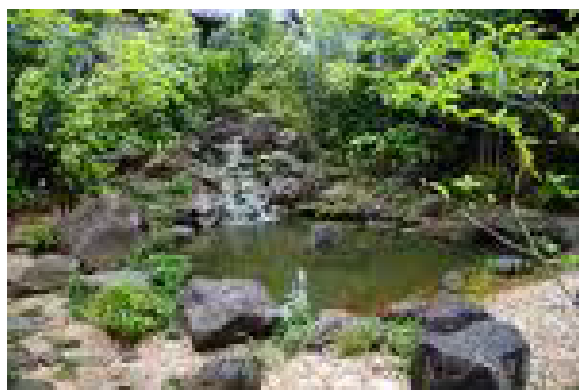
（有害菌に対する抗菌検査 帯広畜産大学）

使用事例①

沖縄で国の重要文化財に指定されている屋敷の池がアオナやヘドロでひどい状態になってしまいました。

過去に様々なバイオ製品なども使用したが効果がなく、だめだろうと言いつつ使用してくれました。約3か月後水が澄んで魚の泳ぐ姿が確認できるようになりました。

水量約70t バイオマスター投入量18ℓ



使用事例②

『先日はサンプルありがとうございました。散布の前日、田へ悪臭がしているかどうかといきましたら、やはり凄い臭いでした。「バイオマスター」6ℓを3回に分けて散布しました。

翌日、田へ行ってみると全然臭いもなく、母と嫁に言うと言に行き、びっくりしていました。その後、臭いの発生もなく、稲はスクスク育っています。』

水田に悪臭が入りどうしようもなく、連絡いただいた奈良県の長谷川さまからです。

◎魚に食べさせて養殖場の浄化

養殖場の餌に添加（0.5～1%程度）して食べさせると酵素（抗酸化酵素）と有用菌の働きで有害菌の少ない有用菌の多い排泄物になり、食べ残しの餌や排泄物を酵素と有用菌が土に還しますから養殖場は浄化されていきます。

※錦鯉・金魚などの観賞魚については問題ありませんが、食用養殖については飼料登録は受理されておりませんので、養殖池に投入方でご使用ください。

◎池・養殖場投入による使用方法

有色液を1千～1万倍の希釈（10tの水に対し10～1ℓ）で投入してください。ヘドロ化して汚れの酷い池を早期に浄化するには、500～1,000倍程度の希釈で使用してください。大きな池や養殖場、堀などで一度に希釈率で投入できない場合には、水の流入口より少量でも継続して流し込んでください。時間はかかりますが浄化します。

取扱代理店 有限会社ナガセ美装

〒607-8082 京都市山科区竹鼻扇町2

TEL:075-593-5370 FAX:075-593-4771

http://www.nagase-b.com E-mail:info@nagase-b.com

培養元 株式会社 環境ダイゼン